

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	短期集中語学研修 (Short-term Intensive Language Training)		
ナンバリングコード	E31306	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 特別科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 前期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E047601	クラス名	-
担当教員名	佐藤 ミレナ、鈴木 照夫、高 文局		
履修上の注意、履修条件	「短期集中語学研修」はイングリッシュコミュニケーション副専攻の中の必修科目となりますが、英語2・3を修得済みまたは履修中の学生であれば科目のみの登録も可能です。演習形式なのでしっかり予習を行うことは前提とまります。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書	「はじめてのホームステイ英会話」 小林奈々子、シェリー・ヘイスティングス 「留学・ホームステイ英会話」 株式会社ウイング		
関連科目	英語1～6、TOEIC、国際事情、その他イングリッシュコミュニケーション副専攻の科目		

○基本情報	
授業の目的	イギリス・バートン大学の短期集中語学研修により、グローバル人材の育成を目的としていますが、英国でのホームステイ及び現地での授業、現地での異文化体験を通じて多様性について学ぶことを目的とする。その能力は大学のディプロマポリシーの「課題解決において多角的かつ柔軟な思考力を持ち、新しい仕組みや分野の創造にも前向きに取り組むチャレンジする」という部分に関連している。
授業の概要	この授業は、本学のイギリス・バートン大学へ海外留学プログラムと連携している。海外留学プログラムについては、短期型(1か月)、語学研修や異文化体験を主に目的としている。授業の進め方については、現地の授業ではグループワークやプレゼンテーションが主となることに備え、学校でも、ホームステイ先でも海外生活全体においてスムーズにコミュニケーションがとれ、聞く力、考える力、伝える力、発信する力を最大限に発揮できるように練習していく。今までの留学の成果、体験者の感想などはホームページにて公開する。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「実験・実習形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 「グループワーク」
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目
実務経験のある教員による授業科目	該当なし

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	異文化体験に興味・関心をもち、積極的に語学研修の活動に取り組んでいる。		10点	
【知識・理解】	リスニング・リーディング活動において、聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解できる。		20点	
【技能・表現・コミュニケーション】	スピーキング・ライティング活動において、書いたり話したりして、自分の考えなどを表現できる。		20点	20点
【思考・判断・創造】	言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。			30点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
○評価方法 観点1 レポートの提出 観点2 バートン大学の成績、パフォーマンステスト 観点3 バートン大学の成績、パフォーマンステスト 観点4 バートン大学の成績、活動の観察	
○フィードバック 活動の直後に行う。	

○その他	
【イングリッシュコミュニケーション副専攻】について 英語コミュニケーションのスキル向上と国際社会の変化を理解するために必要な知識を修得し、総仕上げとして英語圏における現地学習ができるよう「短期集中語学研修」を配置しグローバルに活躍できる人材の育成を目的とします。 ・9科目18単位の必修科目をすべて修得することでイングリッシュコミュニケーション副専攻修了となります(修得単位は卒業要件に入ります) ・副専攻の登録は2年生進級時です(説明会を別途実施します) ・短期集中語学研修(3年生の夏季休暇中にイギリスバートン大学へ留学に行きます)	
【海外留学プログラム】について ・副専攻の学生以外でも、本講義を履修の上、イギリスバートン大学へ留学に行くことは可能となっています。 ・詳しくは、国際交流室にご相談ください。	

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	短期集中語学研修 (Short-term Intensive Language Training) 授業コード	E047601
担当教員 佐藤 ミレナ、鈴木 照夫、高 文局			
学修内容			
1. オリエンテーション			
○学習の進め方 ○評価の仕方 ○事前のパフォーマンス評価			
予習	シラバスを持参してください。		約2時間
復習	復習プリント		約2時間
2. The United Kingdom イギリスの基本情報			
○スピーキング(会話) 初対面の人と話す時の表現 ○スピーキング(発表) イギリス留学に行きたいと思った理由について ○グループワーク イギリスのグローバルカルチャーについて ○文化理解			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
3. Getting ready to go 出国から入国まで			
○スピーキング(会話) 国際空港や乗り継ぎ、入国審査 ○スピーキング(発表) 留学の目標について ○グループワーク パートン大学について ○文化理解			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
4. Make yourself at home 初日の過ごし方			
○スピーキング(会話) ホームステイファミリーとの出会い、家のルールについて ○スピーキング(発表) 出身地、ホームタウンについて ○グループワーク 紹介したい日本文化について ○文化理解 持ち物、文化交流に役立つものについて			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
5. Tea time talk スモールトークの仕方			
○スピーキング(会話) 会話を弾ませる質問や相づちの表現 ○スピーキング(発表) 趣味・得意なことについて ○グループワーク 英語の話しやすい話題について ○文化理解 避けたい話題(政治、宗教など)について			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
6. Daily routines and activities 日常生活の送り方			
○スピーキング(会話) お手伝いの申し出など気遣いの表現 ○スピーキング(発表) 自分の一日のルーティーンについて ○グループワーク 礼儀とマナーについて ○文化理解 許可を得る、あやまることについて			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
7. Using public transport 公共交通機関の使い方			
○スピーキング(会話) 交通機関を利用するときの表現 ○スピーキング(発表) 英国で訪れたい場所について ○グループワーク 留学先の観光スポットについて ○文化理解 治安、安全、緊急時について			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
8. Enjoying free time 自由時間の楽しみ方			
○スピーキング(会話) 観光や外食など、自由時間に必要な表現 ○スピーキング(発表) 体験したいことについて ○グループワーク グルメ人気ランキングについて ○文化理解 食事のマナーについて			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間

○授業計画	科目名	短期集中語学研修 (Short-term Intensive Language Training) 授業コード	E047601
担当教員 佐藤 ミレナ、鈴木 照夫、高 文局			
学修内容			
9. School life 学校生活の在り方			
○スピーキング(会話) 学校生活で使う表現 ○スピーキング(発表) NBUや専門について ○グループワーク 研修体験者からアドバイス ○文化理解 上手な断り方について			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
10. Group discussions and Debates グループディスカッションやディベート			
○スピーキング(会話) 授業中で使う表現 ○スピーキング(発表) 自分の研究について ○グループワーク ディベートをしてみよう ○文化理解 賛成・反対について			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
11. British English and American English イギリス英語とアメリカ英語の違いとは			
○スピーキング(会話) イギリス英語とアメリカ英語の表現について ○スピーキング(発表) 将来の夢について ○グループワーク 気をつけるカタカナ英語について ○文化理解 「イギリス英語」から見えてくるイギリス文化			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
12. Personal goal setting 目標設定			
○オンラインカプランのリスニング問題を解く ○オンラインカプランのリーディング問題を解く ○オンラインカプランの文法問題を解く ○めざすコミュニケーション能力について考える			
予習			約2時間
復習			約2時間
13. Saying good-bye 最終日とお別れ			
○スピーキング(会話) 感謝の気持ちを伝える表現 ○スピーキング(発表) 留学を通して学びたいことについて ○グループワーク 学習活動のまとめ、振り返り ○文化理解 お別れ、お土産、お別れ後の付き合いについて			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため自分の取り組みを振り返る		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
14. Preliminary session 事前指導			
○留学の心構え ○ワンポイントアドバイス ○出発前の打ち合わせ			
予習			約2時間
復習			約2時間
15. Briefing session 報告会			
○短期集中語学研修についてディスカッション ○事後のパフォーマンス評価 ○アンケート調査			
予習	短期集中語学研修の成果と課題をまとめる		約2時間
復習	報告レポートの作成、提出		約2時間
16.			
予習			
復習			